



2026年3月12日
札幌市
イオン北海道株式会社

札幌市が導入する健康アプリ「アルカサル」を活用した 「健康・経済好循環モデル実証事業」に関する覚書を締結します

札幌市（市長：秋元 克広）とイオン北海道株式会社（代表取締役社長：青柳 英樹、以下、当社は）、3月19日（木）札幌市役所にて、札幌市が2026年4月より本格導入する健康アプリ「アルカサル」を活用した「健康・経済好循環モデル実証事業」に関する覚書を締結します。

札幌市と当社は2023年11月、札幌市民の「ウェルネス（健康寿命延伸）」の推進に向け、相互に有する資源を共有し、連携及び協力するため、さっぽろウェルネスパートナー協定を締結しました。当社は本協定を機に、来店されるお客さまに健康への意識を高めていただくため、札幌市内の店舗にて、お客さまの健康状態をチェックするイベントやパラスポーツ「ポッチャ」の体験会などを行う、さっぽろウェルネスイベントを毎年開催しています。

この度、札幌市において、40歳以上の市民を対象とした札幌健康アプリ「アルカサル」を導入されることを受け、当社は、本アプリの導入目的である「市民の健康寿命の延伸と社会参加の促進」という目的に賛同し、今回「アルカサル」を活用した「健康・経済好循環モデル実証事業」に関する覚書を締結する運びとなりました。

覚書の締結を機に、札幌市と当社は、「来店ポイント」等による市民の外出促進など、様々な取り組みを行ってまいります。

札幌市と当社は、今後も連携して、市民の皆さまの健康増進と経済の活性化に向けた取り組みを進めてまいります。

【覚書締結式】

日時：2026年3月19日（木）9時30分～10時

場所：札幌市役所本庁舎 10階 会議室

出席者：札幌市長 秋元 克広 様

イオン北海道株式会社 代表取締役社長 青柳 英樹

※その他、締結企業さまも出席予定

連携事項：「来店ポイント」等による市民の外出促進など

- ・札幌市内の「イオン」「マックスバリュ」「フードセンター」「ザ・ビッグ」61店舗に二次元コードを設置し、来店ポイントを付与
- ・ヘルスステーション（血圧計など）設置店舗において、ステーション利用ポイントの付与

【本件に関するお問い合わせ先】

札幌市 保健福祉局高齢保健福祉部

イオン北海道株式会社 コーポレートコミュニケーション部

電話：011-211-2674

電話：011-865-9111

ご参考

■札幌健康アプリ「アルカサル」について

アルカサルは、2026年4月よりサービスをスタートする、40歳以上の札幌市民を対象としたアプリです。札幌市と当社は、このアプリを活用し、市民の健康寿命の延伸と社会参加の促進に取り組む「健康・経済好循環モデル実証事業」を推進していきます。

サービス開始日：2026年4月

※こちらからダウンロードが可能です。→



■さっぽろウェルネスイベントについて

当社は2023年11月、札幌市との「さっぽろウェルネスパートナー協定」に基づき、来店されるお客さまに健康への意識を高めていただくため、毎年札幌市内の店舗にて、さっぽろウェルネスイベントを開催しています。2025年度は3回実施し、会場ではお取引先さま企業による健康状態をチェックするイベントやパラスポーツ「ボッチャ」の体験会のほか、館内設置のウォーキングコースを活用したアプリによるスタンプラリーを開催しました。

